

【担当教員名】 濱野 強		対象学年	2	専攻	社会
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 医療福祉サービスにおいては、近年、サービスの質に対する関心が高まっている。そうした中で、サービスの質を評価する手法として統計学的側面からのアプローチがなされており、分析ソフトの発達などを背景として、その関心は高まりつつある。 本講義においては、こうした流れと今後の方向性を踏まえたうえで、統計学の基礎的知識の習得を目的とするとともに、その具体的な適用方法に関して、事例を通してその有用性及び自らもアプローチが可能となることを目指す。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 統計学の概念を理解する 2. 統計学の医療福祉サービスへの応用性を理解する 3. 統計学の基礎的知識を理解する 4. 事例を通して統計学の実践を理解する 5. 集団性を考慮した統計手法を理解する					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	オリエンテーション他		講義・ディスカッション		
2	統計学の歴史的背景	1	講義・ディスカッション		
3	統計学と医療福祉サービスⅠ	2	講義・ディスカッション		
4	統計学と医療福祉サービスⅡ	2	講義・ディスカッション		
5	統計学の基礎的知識Ⅰ	3	講義・ディスカッション		
6	統計学の基礎的知識Ⅱ	3	講義・ディスカッション		
7	統計学の基礎的知識Ⅲ	3	講義・ディスカッション		
8	事例を通じた統計学の実践Ⅰ	4	講義・ディスカッション		
9	事例を通じた統計学の実践Ⅱ	4	講義・ディスカッション		
10	事例を通じた統計学の実践Ⅲ	4	講義・ディスカッション		
11	事例を通じた統計学の実践Ⅳ	4	講義・ディスカッション		
12	集団性と統計手法Ⅰ	5	講義・ディスカッション		
13	集団性と統計手法Ⅱ	5	講義・ディスカッション		
14	まとめ		講義・ディスカッション		
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書		特に指定しない			
参考書		特に指定しない			
その他の資料		必要に応じて授業内に配布する			
【評価方法】 教場試験 授業への参加度		【履修上の留意点】 授業時間内の積極的な取組を望む。			